

Spring Concert

～珠玉の名曲と共に～ Vol.2



ヴァイオリン
永峰 高志
(元NHK交響楽団首席奏者)



チェロ
桑田 歩
(NHK交響楽団首席代行奏者)



ヴァイオリン
小杉 結



ヴィオラ
小倉 萌子 (成田市出身)



ピアノ
松田 祐輔

演奏曲目

- ・弦楽四重奏曲 第12番 作品96
"アメリカ"より 第1楽章 :ドヴォルザーク
- ・ポーランドの歌 作品74より "願い" "メロディ" :ショパン
- ・ロマンス :シューマン
- ・ピアノ三重奏曲 第1番 作品49 :メンデルスゾーン
- ・ピアノ五重奏曲 第2番 作品81 :ドヴォルザーク

2020

4/26 (日)

13:30 開場
14:00 開演

成田市文化芸術センター

スカイタウンホール

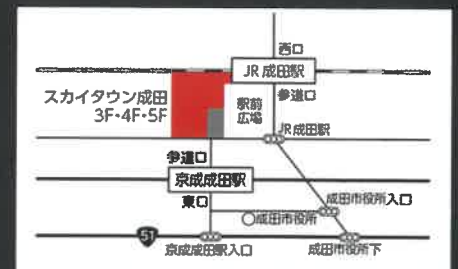
(JR成田駅徒歩1分、京成成田駅徒歩2分)

千葉県成田市花崎町828-11

全席自由 3,000円

*未就学児のご入場はお断りしております。

主催 : Y.Musik
 後援 : (株) 行木堂・弥六商店 (株)・山口薬局・Y.YCOSME Yamaguchi
 チケット取り扱い: (株) 行木堂 0478-52-5188
 弥六商店 (株) 0478-72-3015
 ポンベルタ成田店 0476-29-3434
 お問い合わせ・チケット取り扱い: 090-1126-1990 (安増)



お車でのお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

~profile~

プロフィール

永峰 高志 Takashi Nagamine / ヴァイオリン

東京藝術大学卒業後NHK交響楽団に入団。第1 ヴァイオリン次席奏者、第2 ヴァイオリン首席奏者として活躍する。2012年NHK交響楽団より同団への功績が認められ第32回有馬賞を授与される。2015年同団を退団する。

現在、シュトゥットガルト室内管弦楽団、N響メンバーによる室内合奏団等のオーケストラとの共演でソリストとして、またウォルフガング・サヴァリッシュ、ペーター・シュミードル、ヴェンツェル・フックス各氏との共演等で室内楽奏者としても活躍している。ゲストコンサートマスターとしても、新日本フィル、仙台フィル、山形交響楽団、N響メンバーによる室内合奏団等のオーケストラに出演し好評を得ている。

最近指揮者としても活動の場を広げている。1995年、名古屋白川ホールに於いて、田中カレン作曲「ウェーブ・メカニズム」「キャニオン（世界初演）」でN響メンバーによるオーケストラを指揮しデビュー。その後も同オーケストラで、プロコフィエフ作曲「ピーターと狼」、モーツァルト作曲 交響曲第40番、ベートーヴェン作曲 交響曲第5番「運命」等の指揮をし、聴衆、メンバー双方から絶賛を浴びる。

現在はシュトゥットガルト室内管弦楽団、仙台フィル、アンサンブル神戸、N響メンバーによる室内合奏団、オンディーヌ室内管弦楽団、FAF管弦楽団等を指揮している。

仙台フィル&小曾根真氏との共演で演奏されたガーシュイン作曲「ラプソディー・イン・ブルー」、シュトゥットガルト室内管弦楽団との芥川也寸志作曲「弦楽のための三楽章」の演奏は非常に高い評価を得た。

国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にも当たる。その指導はヴァイオリン奏法だけにとどまらず、オーケストラスタディ、オーケストラ奏法にまで及び、門下からはミュンヘンフィル、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルをはじめ国内外のオーケストラのオーディションに数多くの合格者を輩出している。

2010年より岩手県久慈市文化会館（アンバーホール）の芸術監督も務め、数々の公演をプロデュースし成功を収めている。

使用楽器は国立音楽大学から貸与されているストラディバリウス1723年製「ヨアヒム」。

桑田 歩 Ayumu Kuwata / チェロ

土浦市に生まれる。3歳よりヴァイオリンを、8歳よりチェロを父、桑田 晶に手ほどきを受ける。東京音楽大学付属高校を卒業後、同大学専修科コースを経て1987年にウィーン市立音楽院に留学。同地にテリサイタルを開催する他、オランダ放送TVに出演。第10回霧島国際音楽祭にて特別賞を、イタリアのキジアーナ音楽院にて最優秀名誉賞を受賞。チェロを堀了介、J.パイロフ、D.シャフランの各氏に、室内楽をR.ブレンゴラ氏に師事。1991年に帰国。群馬交響楽団及び新星日本交響楽団(現東京フィル)の首席奏者を歴任し、定期演奏会等にてソリストとしても度々出演する。第68回日本音楽コンクール作曲部門の作品演奏に対して委員会特別賞を受賞。読売日響、東京都響、新日本フィル、東京響、大阪フィルなどの客演首席奏者を度々務める。1999年よりNHK交響楽団のチェロ奏者に就任し、現在は首席代行奏者を務めている。

室内楽奏者として、またN響のチェリスト4人で結成された《ラ.クァルティエーナ》のメンバーとして20枚近くのCDをリリースしている他、ソロ小品集《ヴォカリーズ》《メロディー》の2枚をリリースし、いずれも高い評価を得ている。

チョーリャンリン、ジェームズエーネス、ペーターシュミードル、ヴォルフラム クリスト、アリス 沙良 オット、中村紘子、清水和音、などの国内外の著名な演奏家と数多く共演する他、フィリップ グラスのチェロ協奏曲を日本初演するなど、ソリストとしても活躍している。2019年には新しいアルバム《ポーランドの歌》が発売され各方面で話題を呼んでいる。

東京ジュニアオーケストラ ソサエティ 理事。筑波ジュニアオーケストラ音楽監督。昭和音楽大学客員教授。

小杉 結 Yui Kosugi / ヴァイオリン

東京藝術大学附属高校、東京藝術大学を経て、東京藝術大学大学院修士課程修了。在学中、東京藝術大学モーニングコンサートで、藝大フィルハーモニー管弦楽団と共演。第16回静岡県音楽コンクール弦楽部門第1位、及び県教育長賞、室内楽協会賞。第3回ギリシャ・パトラスヤングソリスト国際音楽コンクール第3位。第1回名古屋国際音楽コンクール弦楽部門入賞。日本音楽芸術賞演奏賞グランプリ受賞。五嶋みどり、ザハールブロン公開レッスン受講。クルシュヴェール、ザルツブルグ国際アカデミー等にて、ジェラルド・ブーレ、Concordia Quarterとしても活動している。また、「のだめカンタービレ」、ミュージックフェア、川井郁子出演の「100年の音楽」（テレビ東京系）でも演奏している。現在、東京芸術大学管弦楽研究部非常勤講師、尚美学園大学音楽表現学科管弦打楽器コース非常勤講師、後進の指導にも当たる。

小倉 萌子 Moeko Ogura / ヴィオラ

成田市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに加宮令一郎、菅沼準二、川崎和憲、井野邊大輔 各氏に師事。MMCJ、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウキネンフェスティバル子供のための音楽会、及びオペラ等に参加。サントリーホール室内楽アカデミー第1期修了。第12回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門Age-G第3位、第21回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門一般の部最高位。

現在、オーケストラ客演、弦楽四重奏を中心とした室内楽で、ヴィオラ奏者として活動中。

松田 祐輔 Yusuke Matsuda / ピアノ

愛知県東海市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京芸術大学器楽科ピアノ専攻卒業。第54回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第一位。併せて野村賞、都筑賞受賞。名古屋市教育委員会より表彰。第14回吹田音楽コンクール第3位。大学在学中モーニングコンサートにて田中良和指揮、芸大フィルハーモニー管弦楽団とラフマニノフ作曲ピアノ協奏曲第3番を共演。一宮室内管弦楽団とモーツァルト作曲ピアノ協奏曲第23番を共演。歌曲伴奏にも積極的に取り組み、第22回奏楽堂日本歌曲コンクール及び、第28回日本ドイツ歌曲（リート）コンクールにて優秀共演者賞受賞。室内楽では第2回ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール第3位。2014年ドイツ・レリンゲン音楽祭にて招聘演奏、好評を博す。2017年には、成田市にてNHK交響楽団メンバーとのピアノ五重奏の公演を行い好評を得る。これまでにピアノを佐野翠、笠間春子、多(粕谷)美智子、横山幸雄、野田清隆の各氏に師事。伴奏法を塚田佳男、小林道夫の各氏に師事。その他多くの著名な音楽家のレッスンを受ける。現在ソロ、声楽伴奏、室内楽のコンサート活動と共に、後進の指導を行う。ヴィブランテ・トリオメンバー。